



湯沢砂防事務所

記者発表資料

令和4年5月10日

扱い：配布後解禁

「しもみのちぐん長野県下水内郡栄村大字 さかいきりあけ堺切明地区における斜面崩壊の発生」 に関する状況について（第1報）

令和4年5月9日、信濃川水系中津川なかつがわで斜面の崩壊が発生していることを確認しました。そのため湯沢砂防事務所は、風水害の警戒体制を5月9日21時00分に発令しました。

今後、降雨により斜面崩壊が拡大した場合は河道閉塞の恐れ、崩落土砂が下流へ流れ出た場合に、土砂堆積による河床上昇が生じる恐れがあることから、監視を行います。

5月10日8時30分 現在の管内の状況については、次のとおりです。

【被災・対応情報】

- 9日8時30分に栄村より信濃川水系中津川なかつがわにおいて斜面崩壊が発生したと住民から通報を受けたと連絡がありました。職員による巡視を行った結果、栄村大字 さかいきりあけ堺切明地区で斜面が約140,000m³（推定）崩壊していることを確認し、崩落した土砂の一部が河道に堆積たいせきしている状況です（添付図参照）。

【雨量状況】

●現在の雨量【切明 観測所】

5月1日以降、まとまった雨は観測されていません。

降り始めからの累計雨量 : 18mm (5/1 1:00~5/10 8:00)

降り始めからの最大時間雨量 : 3mm (5/1 14:00~ 同 15:00、5/9 13:00~ 同 14:00)

【体制】

●注意体制 5/9 10:30 発令

●警戒体制 5/9 21:00 発令

【今後の対応】

- 河川の流水により、崩落土砂の脚部が侵食されることにより、崩壊が拡大する恐れがあります。
- 今後、降雨により斜面崩壊が拡大した場合は河道を閉塞へいそくしたり、崩落土砂が下流へ流れ出た場合、土砂堆積により河床上昇が生じる恐れがあることから、崩落斜面の状況を監視する体制を構築します。
- 斜面崩壊箇所においてUAVによる上空からの現地調査や、地上からの斜面崩壊状況調査を行い、必要な対策について検討を行います。

【お問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 湯沢砂防事務所

副所長（技術）金子 秀樹（かねこ ひでき）

工務課長 吉田 克美（よしだ かつみ）

新潟県南魚沼郡湯沢町大字神立23

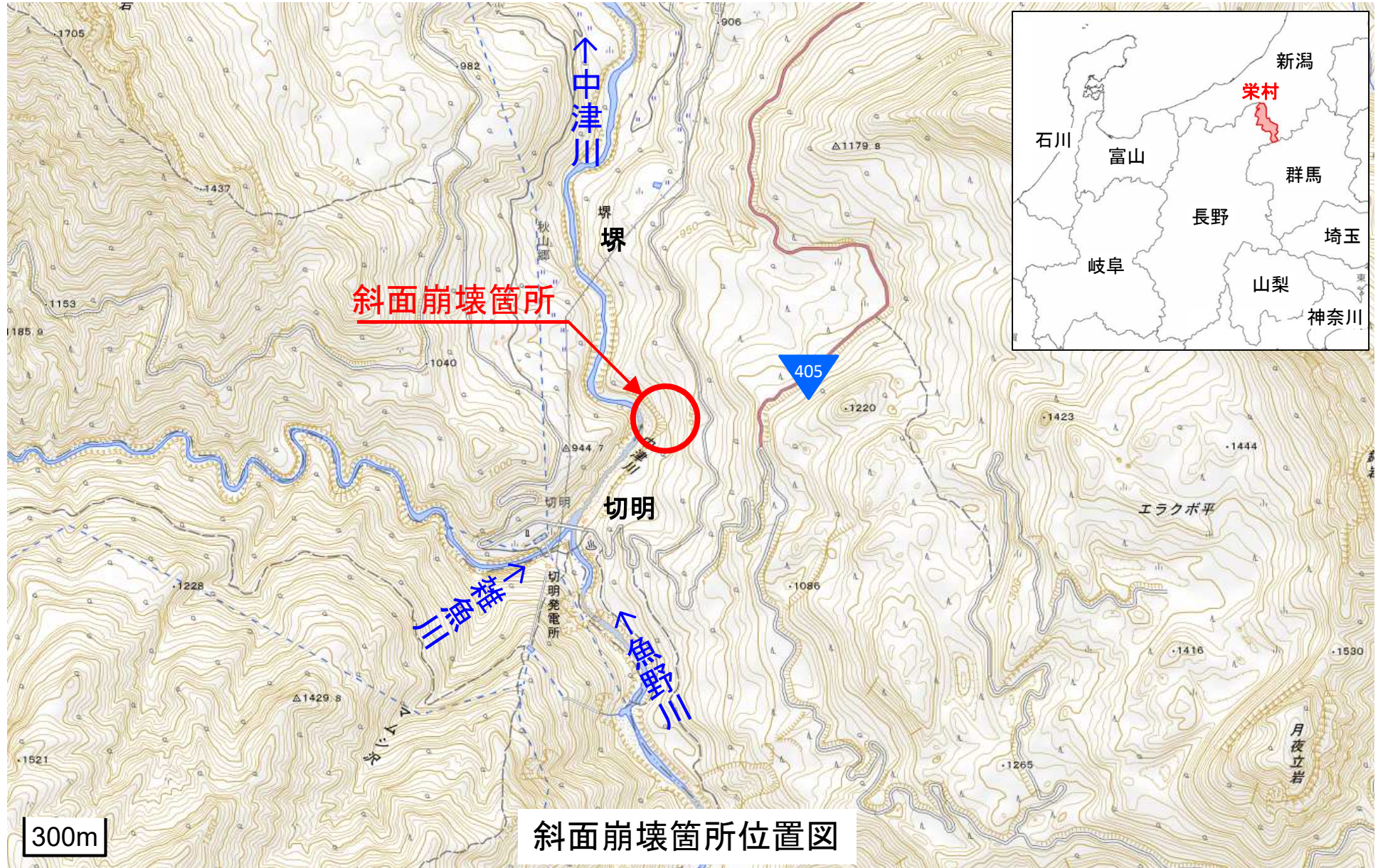
TEL：025-784-2263（代表） FAX：025-784-1729



斜面崩壊箇所位置図

しもみのちぐん さかえ さかいきりあけ
(長野県下水内郡栄村大字堺切明)

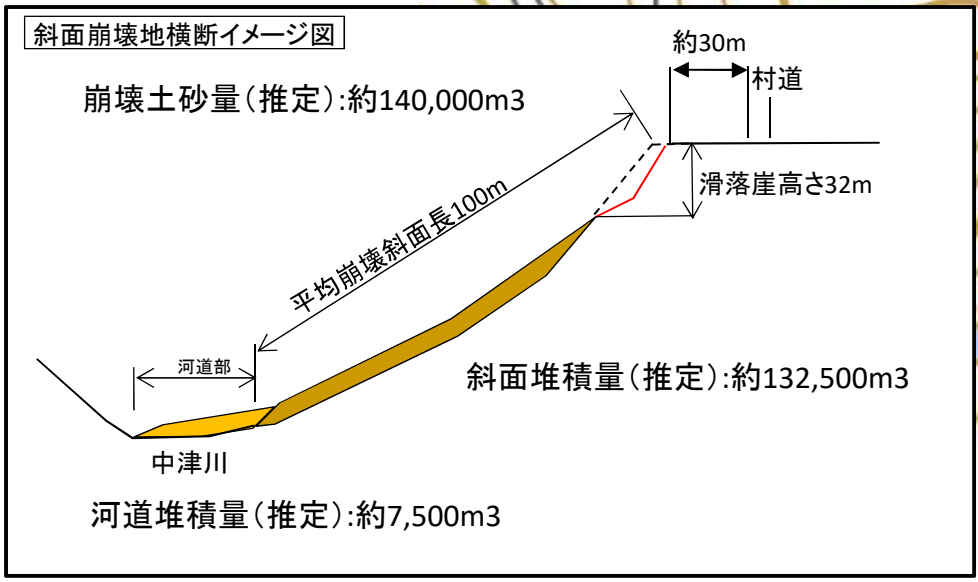
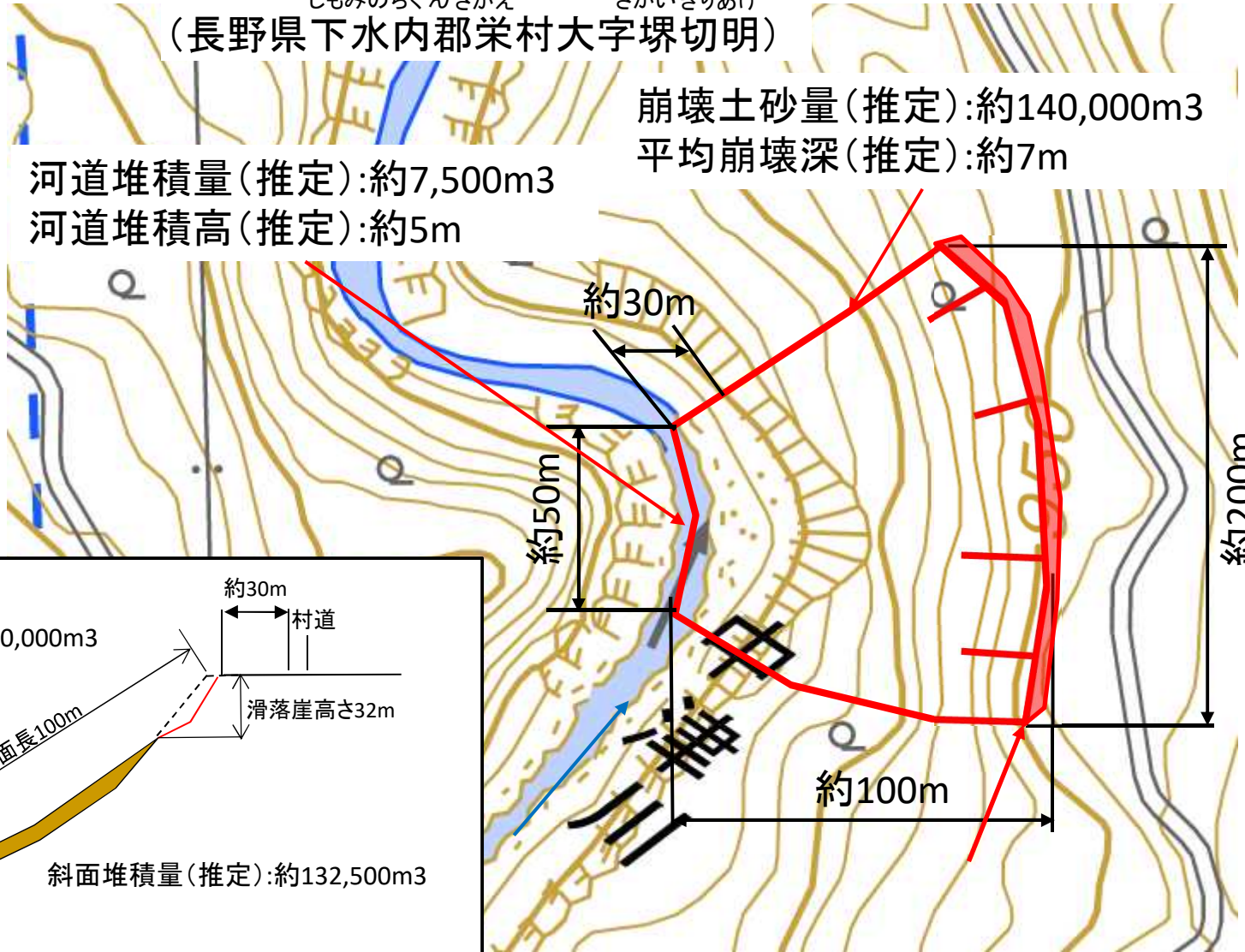
至津南町



斜面崩壊箇所概略図

しもみのちぐんさかえ さかいきりあけ

(長野県下水内郡栄村大字堺切明)



※数値は速報のため、今後詳細調査結果により変わる場合があります。

しもみのちぐん さかえ さかいきりあけ
斜面崩壊状況写真(長野県下水内郡栄村大字堺切明)



斜面崩壊の状況(上流側より撮影)



斜面崩壊と湛水の状況
(上流側より撮影)



斜面崩壊の状況(UAVより撮影(栄村撮影))